

プロジェクト報告書

団体名 NPO 法人 地域子育て支援センター

▼報告書の扱い、および記入にあたっての注意点

この報告書(精算報告書以外)は、ホームページなどで公開する予定ですので、広く読まれることを想定してご記入ください。また、編集段階で、表記・表現等を事務局で編集する場合がありますので、あらかじめご了承ください。語尾の表現は「です・ます」調をお願いします。報告書に掲載するため活動の内容がよくわかる写真(2枚程度。写真の肖像権問題がないものの提出をお願い致します)を添付して下さい。

1. プロジェクト名

～親子に届け～ちびっ子いきいきぐんぐんプログラム

2. プロジェクトの目的とその背景 300文字まで

現代の子どもを取り巻く環境の中で、様々な要因からなる子どもや親の「教育」についてたくさんの議論が重ねられています。特に、地域社会に存在していた共同体の喪失(佐藤 2002)や子どもの生活力の低下(南里 2008)など、地域社会や家庭から子育てが消えたこと、子どもの遊び環境や遊び方等の変化による自主性や秩序の欠如が問題視され、「小1プロブレム」といった日本特有の現象が起きています。これらを背景に、体験を通して、自律的な秩序感を身につける事と同時に、その身近な存在である保護者の関わり方を見直し、みんなで子どもを育てていくコミュニティを形成し、親と子が両方育つ「共育」を実現することを目的としました。

3. プロジェクトの内容 300文字まで

「身近な自然」をテーマとした自然体験プログラムを全6回実施しました。対象は、幼児、幼児と保護者(家族)、幼児と祖父母で、子どもが魅力とを感じる身近な多摩川で行いました。具体的には、ガサガサ(魚掴み取り)、水質調査、カヌー、Eボート川下り、野外炊事、うどんづくり、陶芸体験、焚き火、動物ふれあい体験、自然観察、クラフト等です。それぞれ、幼児が自発的・自主的に取り組める内容を詰め込んだちびっ子プログラムや家族と共同作業で完成するようちびっ子ファミリープログラム、祖父母と一緒に育つ貴重な体験をできる孫育プログラムを提供しました。

4. プロジェクト実施にあたっての工夫点とその効果 300文字まで

今回のプロジェクトは、指導者だけにかたよらず、保護者や子ども同士、祖父母や地域の方など、周りにいるすべての人々を巻き込んで、本来持つ子どもの潜在能力を引き出すことを重点に置くことを意識しました。主体的に体を動かす遊びや自然というフィールドを選択したことから、今回ちびっ子プログラムの内容は、身体活動として位置づけられたことと同時に、興味関心を持つきっかけをつくることのできるのではないかと考えています。また、本来家庭が果たすべき役割を、この体験を通じてその場をあえて提供する事で、家族同士のコミュニケーションや家庭力を再生し、絆を再発見できたのではないかと考えています。

5. 全体的所感、終了しての感想など 300文字まで

今回、プロジェクトをやってみて、幼児だけを支援するのではなく、子育てに悩む保護者と一緒に活動する時間を設定し、子どもの成長をみんなで捉え直す仕組み作りを行い、苦戦したこともありましたが、色々な人々と交流できたことで、たくさんの刺激をもらえて、新たに学ぶきっかけになりました。現代の地域では、安心安全な子どもの居場所が求められていますが、そればかり重視するのではなく、今の私たちに何ができるのかを課題意識を持って考え、継続的に実施していきたいと思っています。

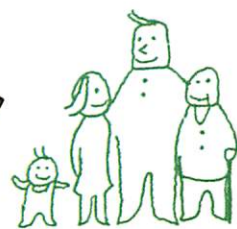
6. 参考資料

支援対象プロジェクトで作成したチラシ、パンフレットやマスコミで紹介された記事等は現物またはコピー、活動風景の写真を参考資料として提供してください。

参考資料あり 特になし



～親子に届け～



ちびっ子いきいきぐんぐんプログラム

Shinjo プロジェクト

身近な多摩川には、子どもの魅力そのものがた～くさん！その「身近な自然」をテーマとした自然体験プログラムを5月～3月にかけて全6回実施することになりました。このプログラムは、子どもだけではなく、家族の絆を再発見することや子どもの成長をみんなで考えていく場を提供致します。ぜひ、お気軽にご参加ください。

H26.5.10(土)  幼児

第一回ちびっ子プログラム

多摩川で遊ぼう！探険しよう！

H26.7.12(土)  家族

第二回ファミリープログラム

多摩川でカヌーに乗ってみよう！

野外料理にも挑戦だ！

H26.9.13(土)  幼児と
祖父母

第三回孫育プログラム

多摩川でEボートに乗ってみよう！

H26.11.8(土)  幼児

第四回ちびっ子プログラム

秋の味覚まるごと満喫！落ち葉で

遊びつくそう！

H27.1.10(土)  家族

第五回ちびっ子ファミリー プログラム

こねこね。陶芸を体験してみよう！

H27.3.14(土)  幼児と
祖父母

第六回孫育プログラム

うどんづくりに挑戦！春満載の

クラフトもやってみよう！

会場：多摩川レクリエーション広場・文化センター・東京農工大学 ほか

定員：各回40名

参加費：おひとりさま1000円

お申し込み方法：「ご希望の日にち」「お名前」「年齢」「参加人数」「住所」「電話番号」を明記の上、
chikikosodate@outlook.jp までお申し込み下さい。詳細をメールにてお知らせします。

お問い合わせはこちらまで→042-364-2164 NPO法人 地域子育て支援センター